

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.26)No.	3018	(H.25)No.	3018
-----------	------	-----------	------

事務事業名	要援護者等日常生活支援事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
健康福祉部	健康福祉政策室	田中 克広	

会計区分	事業コード	121007
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 民生費	地域福祉推進事業	
項 社会福祉費	(小事業名)	
目 社会福祉総務費	要援護者等日常生活支援事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本政策	3	健康福祉ネットワークの構築
	施策	1	健康福祉ネットワーク
	小施策	3	地域福祉推進体制の整備
重点施策コード	1-7.地域福祉の推進(地域支援体制の整備)		

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
地域において日常生活の支援を行うことにより、誰もがいつまでも安心して住みなれた地域で暮らし続けることができるまちづくりを推進する。
事業内容
地域づくり組織が有償ボランティアにより障害者や高齢者等の要援護者の日常生活の支援を行う事業について、財政面等の支援を行う。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.25年度(事業量・取組実績)	H.26年度(事業量・取組計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)	
主な事業の実績・計画	○有償ボランティア運営 移動支援含む 3地区 3,000千円 移動支援なし 2地区 600千円	○有償ボランティア運営 移動支援含む 3地区 3,000千円 移動支援なし 2地区 600千円 ○有償ボランティア立ち上げ 桔梗が丘地区 750千円	有償ボランティア 移動支援含む 3地区 移動支援なし 2地区 立ち上げ 1地区	有償ボランティア 移動支援含む 4地区 移動支援なし 3地区	有償ボランティア 移動支援含む 4地区 移動支援なし 3地区	

	H.25年度(決算見込)	H.26年度(作成時予算額)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)
①直接事業費	3,600千円	4,350千円	4,350千円	4,900千円	4,900千円
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債					
その他()					
一般財源	(0) 3,600	4,350	4,350	4,900	4,900
人工数					
職員	0.25人	0.25人	0.25人	0.25人	0.25人
臨時職員等					
②概算人件費	(0千円) 1,900千円	1,900千円	1,900千円	1,900千円	1,900千円
①+②総事業費	(0千円) 5,500千円	6,250千円	6,250千円	6,800千円	6,800千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが必要な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業などは点検対象外)

考察(H.25年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
比奈知地区において、生活支援の活動が本格スタートとなった。各有償ボランティア組織の担い手や独自財源の確保など、基盤強化の取組への支援に注力しなければいけない。	補助金の出し方の見直し、類似施策との統合の検討を含め、活動の長期的な継続につながる支援のあり方の検討を行う。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか A(2つ以上の施策指標達成に貢献又は基本方針達成に特に貢献)	高齢になっても住み慣れた自宅で住み続けることを可能にするための、住民のささえあい活動であり、共助社会の構築に特に有効。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している(※実践内容を記載→)	事業主体は地域づくり組織としている。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(拡大)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画 地域福祉計画(重点事業)
来る超高齢社会に備え、地域での支え合いの体制づくりが重要であるため、取組地区を増加させていく必要がある。	